

【ネット炎上速報 2015年12月版/「ネット炎上」について毎月レポート】

前年同月比 約57%の増加

12月の炎上件数は126件今月の解説：「美濃加茂市がポスターに起用したキャラクターが「セクハラだ」「人権侵害だ」などと批判殺到」

リスク検知に特化したビッグデータ解析によるソリューションを手掛ける株式会社エルテス（代表取締役：菅原貴弘、東京都港区）は、2015年12月のネット炎上についてまとめた、「ネット炎上速報 2015年12月版」を発表いたします。

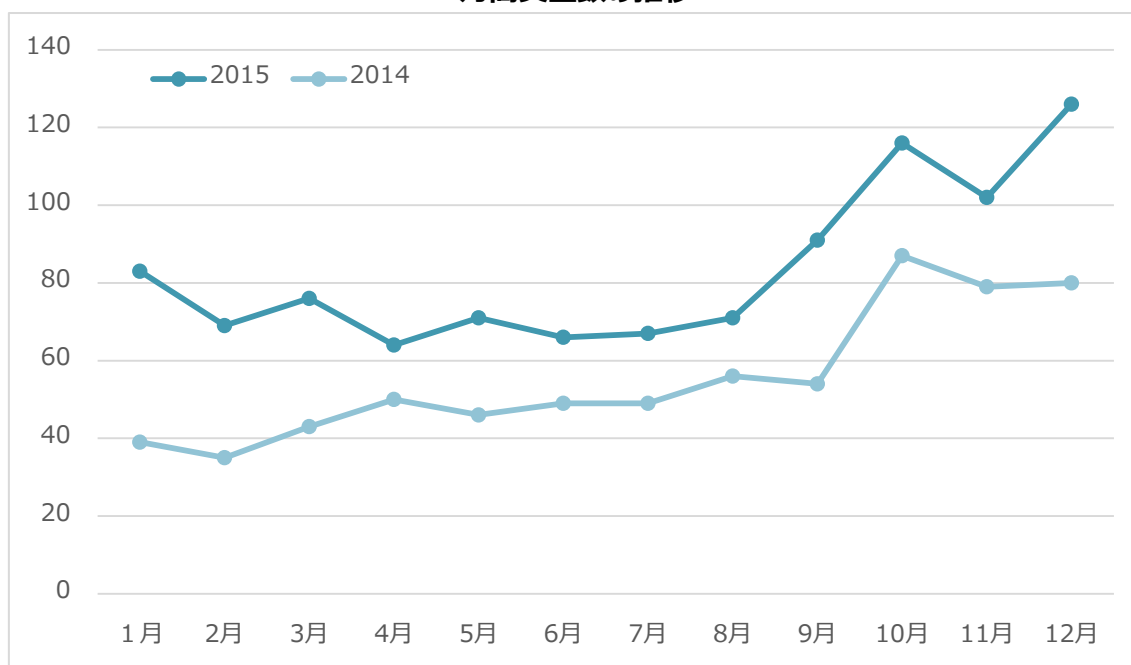
ネット炎上速報とは、リスクに特化したビッグデータ解析を得意とする当社が、前月のネット炎上件数を独自に算出し発表するマンスリーレポートです。本レポートを毎月公開していく事で、企業や社会が抱えるデジタルリスクへの意識喚起を行ってまいります。

※ネット炎上とは…ツイッターで50回以上のリツイートがされ、特定のまとめサイトにまとめられたものから当社が「炎上」としたものの

■2015年12月の概況

12月のネット炎上件数は前年同月比57%増の126件となりました。昨年同月件数（80件）を上回ると同時に今年最多となりました。炎上原因は他月よりさらに多岐にわたっていますが、特に多かったのは「失言」による炎上でした。その中で最も多く炎上原因となったのは政治家のTwitter上の発言で38%、次いで芸能人（19%）、企業のSNS公式アカウント（12%）となりました。近年、宣伝目的でSNS運用を始める企業が増えていますが、その反動で失言や誤操作などによる炎上が増加傾向にあります。

月間炎上数の推移



<今月の TOPICS>

・美濃加茂市がポスターに起用したキャラクターが「セクハラだ」「人権侵害だ」などと批判殺到

岐阜県美濃加茂市が、同市を舞台とするライトノベルのキャラクターを観光ポスターに起用したところ、キャラクターの風貌が淫らであるとして、Twitter等で大きく批判されました。

【解説】

この炎上には2つの側面があります。

① 認識の個人差

企業や団体の宣伝に使われる画像や動画（ネット CM 動画など）が炎上するケースが増加していますが、ほとんどの場合において発信者に悪意はなく、ただその表現方法が「不快」「差別的」であると捉えた個人の投稿が拡散して、炎上しています。これは認識の個人差によるため、「不快と感じない」と擁護に回る人も多いですが、ネガティブな話題がネット上で盛り上がるため、結局発信した企業や団体に悪影響を及ぼしてしまいます。

② 拡散力

当ケースのように「画像」や「動画」自体が炎上したものは拡散力が高い傾向にあります。視覚に訴えるため印象が強く、文章を細かく読まなくても炎上の概要が分かるため拡散のスピードが速くなるためです。また、日本語の分からない外国人でも理解できてしまうため、企業・団体の宣伝用の画像や動画などが炎上したケースでは世界的に批判され、大炎上へと繋がります。

<解説者>

株式会社エルテス ソーシャルリスクアナリスト 清澤 秀彰

プロフィール：

東京大学法学部卒業後、株式会社エルテスに入社。予防ソリューショングループで数多くの案件のリスク分析を行う。特に炎上案件の分析を得意とする。

■株式会社エルテスについて

リスクに特化したビッグデータ解析を強みに、ソーシャルリスクを中心としたデジタルリスクを検知・解決するテクノロジー企業です。デジタルリスクとは、インターネット上の風評・情報漏洩・従業員の不正・産業スパイ等、企業の競争力にも影響を与える重大なリスクを指し、当社ではそのデジタルリスクを分析する事で、企業が抱える課題を解決するサービスを300社以上に提供しています。

[会社概要]

社名 : 株式会社エルテス

代表者 : 代表取締役 菅原貴弘

所在地 : 東京都港区新橋五丁目14番10号

設立 : 2004年4月28日

資本金 : 504,890,400円 (2015年11月30日現在。資本金準備金を含みません。)

URL : <https://eltes.co.jp/>

主要株主 : 菅原貴弘、株式会社産業革新機構、株式会社電通、株式会社NTTドコモ・ベンチャーズ等

事業内容 : リスク検知に特化したビッグデータ解析によるソリューションの提供